

住みよいくらしをつくる

～ごみの処理・利用と環境問題とのかかわり～

校種・学年	小学校 第4学年	教科等	社会科「住みよいくらしをつくる」
時間・学期(月)	17時間・1学期(6月)	副読本	P2・3・5・6・14
準備等	実物の廃棄物・坂戸市ごみと資源物分別マニュアル・ワークシート 副読本「広げよう! ストップ温暖化」・パソコン・プロジェクター		

1 ねらい



我が国における廃棄物事情を資料から読み解き、個人の考えを深め、坂戸市民として廃棄物処理を適切に行うために、「坂戸市のごみと資源物マニュアル」を用い、廃棄物の処理方法を考え、住みよいくらしをつくる坂戸市民としての自覚を養う。

2 伸ばしたい資質・能力

- 情報活用能力
- 社会参画の態度

3 指導計画(全17時間)

時間	主な学習活動・内容等
1	○坂戸市のごみ処理方法を基に、もやせるごみ、資源物、不燃物(もやさないごみ)に分別し、処理方法について理解し、学習課題を立てる。
1	○分別された家庭ごみが坂戸市ではどのように運ばれているか知り、学習課題を立てる。 ・西清掃センター ・東清掃センター ・サツキクリーンセンター
1	○坂戸市の西清掃センター(もやせるごみ)の見学に向け、そこでの処理方法について資料から読み取り、考える。
2	○坂戸市の清掃センターで調査をし、ごみ処理の仕方を理解する。 ・もやせるごみの処理の方法 ・もやさないごみの処理の方法
2	○西清掃センターでのごみ処理や工夫について、理解したことをまとめる。 ・調べたことや見学を通して理解したことを新聞にまとめる。 ・まとめて、考えたことを交流する。
3	○東清掃センターのごみ処理や最終処分場(サツキクリーンセンター)の様子を資料から読み取り、まとめる。
1	○資源ごみは、リサイクルマークの情報を読み取って分別することを知る。 ・副読本を活用し、リサイクルマークの意味を理解する。
1	○分別した資源ごみは、再利用品となり、再び、わたしたちの生活にいかされることを資料から読み取り、まとめる。 ・副読本を活用し、リサイクルされている製品について理解する。
1	○ごみ処理の仕方の変化について資料から読み取ったことをまとめる。
1	○ごみを減らすための地域での工夫を調べ、まとめる。 ・自分たちにできることを考え、交流する。
1	○坂戸市のごみ処理の仕方について理解したことをまとめる。
1	○ごみの分別活動と、環境副読本の活用を通して、ごみと環境問題との関連性を考え、実生活に生かせるようする。 ・自分たちにできることを家庭で実践する。

4 本時の学習指導(本時 17/17)		
時間	学習活動	留意点 ★冊子の活用等
5	<p>○ごみの具体物を見て、課題をたてる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ごみの分別方法を確認して、リサイクルしよう。</p> </div> <p>・ごみの具体物を見て、どのようにするかを考え、学習課題を立てる。</p> <p>○ごみの分別方法を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ→全体 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①班で意見交流し、個人でまとめる。</p> <p>②資源物分別マニュアルを参考にする。</p> </div>	<p>○実物を用いて分別させる。</p> <p>○子供たちの思考を深めるような具体物にする。</p> 
10	<p>○実物を使って班ごとにごみの分別をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみをどのように分別するか班で交流しながら個人で考える。 ・グループ内にあるごみを何の理由で、どのように分別するかをまとめる。 <p>○発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分別方法について全体で確認する。 ・意見交流をすることで、自分の考えを再考する。 	<p>○リサイクルマークに着目させることで、分別方法を考えられるようにする。</p> <p>○意見が分かれる場合は、再度交流をさせる。</p>
25	<p>○副読本を活用し、リサイクルについて理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①環境に配慮したマーク（再生紙マーク、グリーンマーク、エコマーク、FSC®マーク）について知る。</p> <p>②木の伐採による環境への影響について考える。</p> <p>③紙の原料（木材）について理解する。</p> </div>	<p>○ICTを活用することで、より理解を深められるようにする。</p> 
5	<p>○分別することのよさや必要性について考える。</p> <p>○これまでの生活を振り返り、自分ができることについて考えをまとめる。</p> <p>○キーワード「地球温暖化」「ごみ」「リサイクル」の3つのキーワードを元にまとめる。</p>	<p>★副読本P14「リサイクルマーク」P6「二酸化炭素が増えることによる環境への影響」P2「地球が暖かくなると起こる問題」</p>

5 他教科等とのつながり	6 社会とのつながり
<p>4年総合「身近な環境を見直そう」</p> <p>5年社会「私たちの生活と環境」</p> <p>6年理科「地球に生きる」</p>	<p>○地域の人たちとの交流</p> <p>○環境施設「環境学館いずみ」との連携</p>

7 おすすめのポイント（さらに、効果アップ！）
<p>○ 調べ学習において、活用することで、発展的な学習につなげることができる。</p> <p>○ まとめや振り返りの場面で活用することで、より深く考えることができる。</p> <p>○ 学習したことを意識して実生活に生かせるよう、「エコライフデー」を活用する。</p>